

「^{ひとつ}のプラス」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 大谷 博文
副会長 小椋 和彦
幹事 福井 雅人

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL・FAX0858-26-6120

平成28年1月14日(木) 第2234回 例会報告 No.2100

ソング 我等の生業

食事 100万ドル

会員誕生日お祝い・結婚記念日お祝い

配偶者誕生日お祝い・出席表彰

会長時間

今日は、「工夫する生活」という松下幸之助さんの文章を朗読させて頂くのですが、どのような組織においてもそうなのでしょうが、ロータリークラブにおいても、変えてはならないものと変えなくてはならないものがあると思います。

色々な事業、経営者、社員がおり、色々な考え方が出てきます。簡単に言葉では変えなくてはならないものがあるといっても、各業種においてそれぞれ異なると思います。これをどのように変えていくのかというのが「工夫する生活」で述べられていますので紹介しようと思います。

基本的に社長ないし役員が、社員の言うことを聞かなくなったらだめだと言っています。松下幸之助さんは、父親が米相場で失敗し破産したのち、丁稚奉公に出されました。そして、電気関係の会社に入った後、松下電器を立ち上げられました。松下さんは身体が丈夫ではなく、他の方に任せられていたとのことですが、色々な人からの話を聞きながら、色々な方を師と仰ぎながらやってこられました。

私も会長として、基本的には会員の皆様の声に耳を傾けていきたいと思っています。

それでは、朗読して終わりたいと思います。

「工夫する生活」

とにかく考えてみる、くふうしてみる、そしてやってみる。失敗すればやりなおせばいい。やりなおしてダメなら、もう一度くふうし、もう一度やりなおせばいい。

同じことを同じままにいくら繰り返しても、そこには何の進歩もない。先例におとなしく従うのもいいが、先例を破る新しい方法をくふうすることの方が大切である。やってみれば、そこに新しいくふうの道もつく。失敗することを恐れるよりも、生活にくふうのないことを恐れた方がいい。松下幸之助「道をひらく」より

以上で会長時間を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

○平和と紛争予防／紛争解決月間 リソースの案内

○倉吉・倉吉打吹・倉吉グレート各ライオンズクラブ…会報

○2月行事予定表を配布

○1月18日(月) 第3回クラブ協議会・前半の反省と後期の計画

午後6時—食事・午後6時30分—開会

クラブ協議会前5時30分より次年度臨時理事役員会・5時45分より

今年度臨時理事役員会開催します。急ですがよろしくお願いします。

○1月21日(木) 新年例会多数参加よろしくお願いします。

午後6時15分—例会・午後6時30分—新年会

○2月22日(月)第2回クラブフォーラム(職業奉仕) 午後6時—開会・午後7時—懇親会

○2月25日(木) 3クラブ合同例会午後6時より

○5月28日~30日、国際大会の参加希望をとっていますのでよろしくお願いします。

委員会報告

○出席委員会

会員数 45名

出席会員 31名

欠席会員 10名

免除会員 4名

本日出席率

75.60%

第2232回出席率

97.36%

スマイルファイン

○福井雅人会員・山増正雄会員 会員誕生日祝いを頂き。

○清水雅文会長・笠田直樹会員・山増正雄会員 結婚記念日祝いを頂き。

○河越行夫会員・前畑俊幸会員・大平純二会員・福山育録会員 配偶者誕生日祝いを頂き。

○春山貞洙会員・大坂芳郎会員・濱口和男会員・石田 正会員・清水雅文会員 出席表彰を頂き。

○藤原賢治会員・河越行夫会員 本日卓話をします。

○遅刻1件・早退1件・欠席2件

卓話

年男



藤原会員



河越会員



2015~2016年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう